

保有技術：触媒炭化技術による食品廃棄物等の処理技術

募集内容：生成した半炭化物の有効利用先（バイオマス燃料、肥料、その他）

1. パートナー募集の背景

- 触媒を用いることで低温（200℃以下）で食品廃棄物等を炭化することが可能な技術を保有している。
- 本技術による生成物は「半炭化物」であり、「バイオ炭（処理温度350℃超と規定されている）」ではない。
- 「半炭化物」を有価物として取引（売先で有効利用）したいが、具体的な利用先が見つからない。

2. 募集要件・求めるソリューション

- 食品廃棄物、汚泥由来の半炭化物の有効利用法

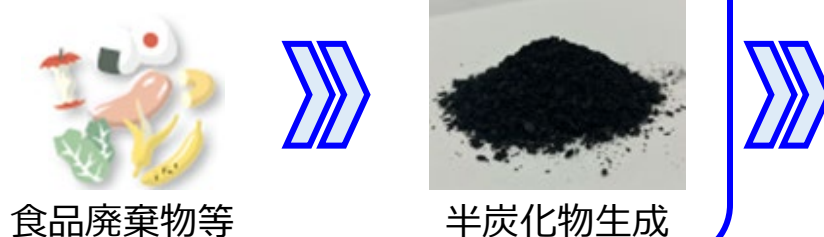
固定炭素	20%程度
灰分	10%程度
形状	粉末
低位発熱量	23,000 kJ/kg程度
生成量	数 ton/日程度

- 除外条件：「バイオ炭」であることが前提の利用法

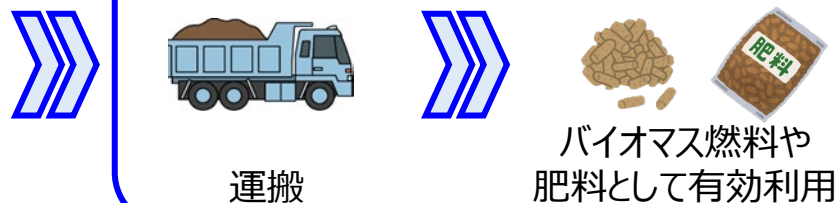
3. 実現イメージ

- 炭化処理までを客先工場内で行い（弊社所掌）、半炭化物の運搬から有効利用までをパートナーさまに担当いただきたい。
- 半炭化物を有価で取引していただきたい。

弊社所掌



パートナーさま所掌



■ パートナー募集の背景

- 触媒炭化技術は、接触触媒により200℃以下の低温で食品廃棄物等を炭化することが可能な技術のことです。
- 本技術では半炭化物を生成することができます。バイオ炭（処理温度350℃超と規定されている）ではございませんので、ご注意ください。
- 半炭化物は発熱量や組成等の性状からバイオマス燃料や肥料等として有効利用できると考えられ、有価物として取引したいが、具体的な取引先は見つかっていません。

■ 募集要件・求めるソリューション

- 食品廃棄物、汚泥由来の半炭化物の有効利用法を募集します。
- 実証試験が必要な場合は、試験費用や半炭化物の必要量をご教示ください。
- バイオ炭であることが前提の有効利用法は除外といたします。

■ 目指す姿

- 半炭化物の具体的な取引先（有効利用法）を含めて触媒炭化技術をお客さまに提案することで、本技術の販売獲得を目指します。
- 食品廃棄物、汚泥を炭化処理するまでが弊社所掌、半炭化物の運搬から有効利用までがパートナー様所掌で考えています。